JSL 児童の国語科学習と日本語学習をつなぐ指導方法の検討
—「国語科のことば辞典（私家版）」を使った指導の有効性を探る—

佐賀市立本庄小
石丸喜久子

日本語学習 ⟵ 内容重視のアプローチによる国語科学習と日本語学習の統合指導 ⟶ 国語科学習

語彙習得状況の把握

日時		2015/9/3(木)			2015/9/8(火)		
発話者		教師	児童		教師	児童	
発話・表現		発話	発話	表現	発話	発話	表現
比べる	国語科用語						
いくつ(か)	基本語彙						
並べる	基本語彙	○	○	○			
違う(い)	基本語彙	○	○	○	○	○	○
良い	基本語彙	○	○		○		
悪い	基本語彙	○	○				
調べる	基本語彙						
こと	基本語彙						

2月2日内観報告　おどろいたことに○○ちゃんは教科書を読んだ感想を言うときに、前と比べてすごいといった。比べるの学習ではいくつかのものを比べただけなので、これは「前と比べて」という私の発話を覚えていたか、「理由」のように学級で覚えたかだろう。

成員間の協働の発話行為・文脈による理解

辞典は児童の学習意欲を喚起し、国語科の学習内容理解を助ける働きをする可能性がある。

「国語科ことば辞典」使用の指導

1月27日トランスクリプション
T1:比べるはわかる？
J1:くらべる　←「比べる」を理解していない
T2:比べるはわかる？
J2:(51. 0)くら(辞典から「比べる」を探す)くらへ(.)あ
（中略）　↑辞典の指導
T3:うん(.)ならべて違いを調べる
J3:ならべます←「ならべる」は習得している
T4:じゃあ(.)鉛筆2本並べて
J4:うん(鉛筆を出す)
T5:ちがうね(.)違いはどこ？どんなとこちがう？←言い換え
J5:ここ::::字と字(.)ちがう←「違う」は習得している
T6:あ:::字がちがうね(.)あとは？
J6:あとは(.)色(.)ちがう←「比べて」「違い」を見つけた
T7:あ::色がちがうね(.)そうそうそう(.)比べるとちがうところがわかるね
J7:うん(.)くらべる(筆箱を探り始める)←「比べる」を理解？

T8:これ読んでどんな風に思いましたか？
J8:うん(.)まひが(.)なんか(.)手:::が(.)なんか(.)足が走ってだめでしょ(.)これなんか(.)この人2年半後ね(.)マラソン走って終わった(.)前:::と比べてがすごいです　←「比べる」を理解

国語科のことば辞典

足場

説明

生活習得語彙

生活習得語彙：
子どもが学校外の家庭や社会において日常生活の中で習得する語彙（浜本 2014）

教科固有語彙

国語科学習用語

国語科学習用語：
国語科において必要な学習内容や学習方法を表す国語科固有の語句であり、国語科の学習を円滑かつ効果的に行うために、児童・生徒が国語科の学習で獲得し、使用していく専門用語である（片山 2014）

基本語彙 265 語

本研究における基本語彙
国語科の用語を説明するための、最小限の生活習得語彙とする。

あ	か	さ
あいだ(間)	かえる(帰る)	さいご(最後)
あう(会う・合う)	かえる(替・変える)	さげる(下げる)
あお(青)	かく(書く)	さる(猿)
あげる(上げる)	かず(数)	じ(字)
あさ(朝)	かぞえる(数える)	しあわせ(幸せ)
あし(足)	かた(方)	しかく(四角)
あそぶ(遊ぶ)	かつ(勝つ)	した(下)

のぼる
上る
rise
爬

視覚物彙翻　母語翻訳

国語科の用語 229 語

本研究における国語科の用語
JSL 児童が国語科の学習に参加するために必要な「国語科の学習内容や学習方法を表す語彙」とする。それらは教科書の教材文および教材文以外の「たいせつ」「てびき」「しりょう」などにある語彙とする。

	言語文化・言語事項	話す・聞く	書く	読む
低学年	送り仮名・書き順・かぎ(「 」)・画・画数・片仮名・漢字・五十音・主語・述語・筆順・平仮名・文字	相手・アンケート・言い方・グループ・話し合い・話し方	書きだし(書き始め)・原稿用紙・作文・下書き・手紙・点(、)・日記・ます・まる・楷書き	組筋・絵本・劇・作・作者・作品・挿し絵・作家・詩・地の文・主人公・書名・人物・題・題名・登場人物・童話・場面・昔話・物語
	意味・感想・気持ち・教科書・行・組み立て・国語・順序・段落・問い・はじめ・中・終わり・文・文章・まとまり・メモ・様子・理由・訳(わけ)			

あいて	相手	いっしょに なにかを するときの じぶんではない ひと【けんかをしたら あいてが なきました】
		いっしょ/ なにか/ する/ とき/ じぶん/ ない/ ひと/ けんか/ する/ あいて/ なく

既習語彙翻